

Bism

AC4300
AC4310
COMPASS
取扱説明書

株式会社ビーイズム

〒103-0004

東京都中央区東日本橋3-6-18 NFビル5F

電話 (03) 5640-8126 (代) FAX (03) 5640-8131

https://www.bism.co.jp

E-mail: info@bism.co.jp

まえがき

お買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、レジャーダイビングにおける使用を前提とした潜水器材です。

本書はレジャーダイビング用コンパス（COMPASS）をご使用いただくための取扱説明書です。

本書は、国際的に認知されている潜水指導団体の講習を受けCカードを取得した方はもちろん、講習等でご使用になられる方にも、レギュレーターの正しい使用方法や技術を習得する上でお役に立つものと考えております。

本書をよくお読みになり、内容を十分に理解された上で実際にご使用くださいますようお願いいたします。

またダイビング前にこの説明書をご覧になれるよう、お出かけの際はいつもお持ちいただく事をお勧めいたします。

本書は紛失なされぬよう大切に保管ください。

紛失された際は、お買い上げ店もしくは弊社商品取扱店におたずねください。後日、再交付いたします。

コンパスの設計内容に関する不断の研究・改良の結果、本書の内容の中にお買い上げの製品と詳細において異なる場合があります。

お買い上げの製品またはこの取扱説明書の内容につきましてのご質問は、上記までご遠慮なくお問い合わせください。

必ずお読みください

使用目的

本製品は、レジャーダイビングにおける使用を前提とした潜水器材です。レジャーダイビング時における、「方位の目安の表示」を行う計測器です。

安全上の注意

安全にご使用いただくためには、正しい取扱いと定期的な保守が不可欠です。本書ならびにその他組み合わせる器材の取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになってから、ダイビングを行ってください。

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防止するため、いろいろなマークを使用しています。

その表示や、意味は以下の通りです。

⚠ 危険

守らないと、重大な怪我や死亡事故につながる可能性が極めて高い事柄です。

⚠ 警告

守らないと、重大な怪我や死亡事故につながる可能性がある事柄です。

⚠ 注意

守らないと、人が障害を負う危険や物損事故が起きる可能性がある事柄です。

【お知らせ】知っているると便利な操作や解説です。

⚠ 危険

●本製品を使用する場合は、国際的に認知されている潜水指導団体の講習を受け、Cカードを取得し器材の正しい取扱い方法を身につけた後、または潜水指導団体の指示のもとでご使用ください。人身事故につながる恐れがあります。

●絶対に一人で潜らず、必ずバディシステムを守るようにしてください。単独潜水は、重大な事故につながる可能性があり大変危険です。

●本製品をご利用になる前に、必ず本書により、取り扱い方法、および警告や注意事項をすべて理解してください。また、海洋で本格的に使用する前に、使い方を理解してからご使用ください。

●本製品に異常が見受けられた場合、速やかに使用を中止し、お買い上げ店もしくは弊社商品販売店にご相談ください。

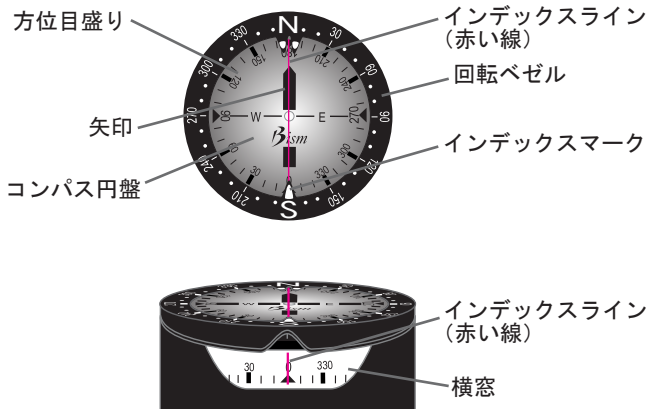
⚠ 警告

- スクーバダイビングを行う際には、必ず良好な健康状態で行なってください。少しでも体調に不安を感じた場合には、絶対に無理は避けダイビングを中止してください。
- スクーバダイビングを行なう前にはアルコール類の摂取や、薬品類の服用は避け、体調の悪い方や持病のある方は必ず事前に医師の診断をお受ください。
- 本製品は、一般の健康で平均的体力を持った人を基準に設計しています。個々のダイバーはそれぞれ自分にあった全なダイビング計画の作成と遂行を行なってください。

⚠ 注意

- ガソリン等の溶剤類、化粧品等のスプレー液やクリーナー液、接着剤及び塗料、酸やアルカリなどが付着すると、変質することがあります。これらが本体およびベルトに付着しないよう十分注意してください。
- 通常の使用状態でのショックには十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると故障の原因になります。
- 素肌への着用などの際、皮膚の弱い方やアレルギー体質の方は、かぶれたりすることがあります。万一、かぶれた場合には、そのコンパスの着用をやめ、皮膚科の専門医にご相談ください。
- 改造は、安全上問題となることがあります。改造はしないでください。改造によるトラブルに関しては、責任を負いかねます。
- 下記のように地磁気に強く影響をおよぼす物も近くでご使用になると、測定方位の誤差が大きくなる恐れがありますので離してご使用ください。
永久磁石（磁気ネックレス等）
金属（鉄製の机、ロッカー等）高圧線、架線
家電製品、パソコン
次のような、乗り物のなかでは正確な計測はできません。
自動車・船・飛行機・電車
また、室内（特に鉄筋コンクリート造り）では正確な計測は、できません。

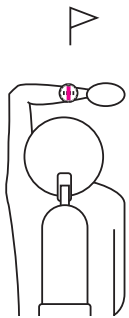
各部のなまえ



コンパスの使い方

▲ 注意

- コンパスを見るときには、コンパス盤が水平になるように保ってください。斜めに保持すると、正確に角度を示さない場合があります。



体の中心にコンパスを保ち、基線が進行方向と一致するように合わせます。

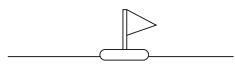
コンパスを水平に保ちます。

基本的なナビゲーション 1

▲ 警告

- コンパスナビゲーションを行う際は、正しいナビゲーションに関する知恵と技術を身につけた後で行ってください。
- 水中のナビゲーション中インデックスマークを動かさないでください方位を見失う可能性があります。

目標物に移動する



陸上において、目標物の方向に、インデックスラインを合わせます。

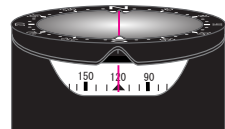
横窓のインデックスラインの中心にきたコンパス円盤上の角度目盛りを覚えさせます。(例 120°)



エントリー後、コンパスを正しく構え、インデックスラインで確認した角度で保たれるよう体の向きを合わせます。

泳いで移動します。

移動するときは、水中において視認できる範囲で、インデックスラインの延長線上に目標物を決めてから移動します。



基本的なナビゲーション 2

目標物に移動する

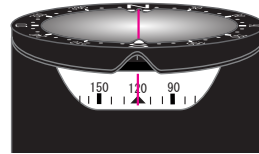


決めた角度を覚え、その角度にインデックスマークを合わせます。(例 120°)

エントリー後コンパスを正しく構え、矢印がインデックスマークに合うように、あるいは横窓の目盛りが決めた角度になるように、体を回し方向を合わせます。

泳いで移動します。

移動するときは、水中において視認できる範囲で、インデックスラインの延長上に目標物を決めてから移動します。



【お知らせ】

- コンパスナビゲーションには、このような方法以外にも様々な手法があります。潜水指導団体の指示のもとで習得しましょう。

かたづけ・保管

洗い・乾燥

▲ 注意

- 50°C以上のお湯につけると、器材が破損することがあります。

■コンパス全体を15分程度真水につけます。後に水の中で全体をよくすすぎ塩分をとります。

■水をかけながらすすぎ洗います。

■水につけながらコンパスのベゼルをまわし、隙間に入った汚れと塩分をとります。

■直射日光を避け、乾燥した風通しの良い日陰で、十分に乾燥させます。

保管

▲ 注意

- 自動車内や浜辺などの高温状態で放置すると、コンパスケース内に気泡が生じ、視認性を低下させることがあります。

■コンパスの洗浄・乾燥を十分に行います。

■日があたらない、涼しく、乾燥した風通しの良い場所に保管します。

株式会社ビーイズム

〒103-0004

東京都中央区東日本橋3-6-18 NFビル5F

電話 (03) 5640-8126 (代) FAX (03) 5640-8131

<https://www.bism.co.jp>

E-mail: info@bism.co.jp